MAJ-143A　NTJ6　2005年9月1日発行

トステム株式会社

ライザーテラス・セイバーテラス（出隅仕様）　取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。※▭内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●出隅部以外の組立て・取付けおよび施工上のご注意・製品の取扱いについては、ライザーテラス・セイバーテラス本体に同梱してある取付け説明書をご覧ください。
●同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠注 意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠注　意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。
・タッピンねじ・コーチボルトの下穴には指定より太いドリルを使用しないでください。
・タッピンねじ・コーチボルトは柱、間柱、胴差しなどの構造材に必ず止めてください。
●部材の固定
・必ず指定の組立ねじ・ボルトで固定してください。
・垂木掛けは必ず躯体の柱・間柱などの構造材に取付けてください。
・躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
●取付け上について
・積雪の耐荷重に違いがありますので、製品が600タイプの場合、前枠に張られている「1500タイプ」のブランドラベルをはがし、必ず棟木に同梱されている「600タイプ」のブランドラベルに張替えてください。ただし、前枠に「600タイプ」のブランドラベルが張られている場合には、張替えは不要です。
※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。
●シーリング処理
・指定の個所（特に接続部）にコーキング材を充てんしてください。
・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
・シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

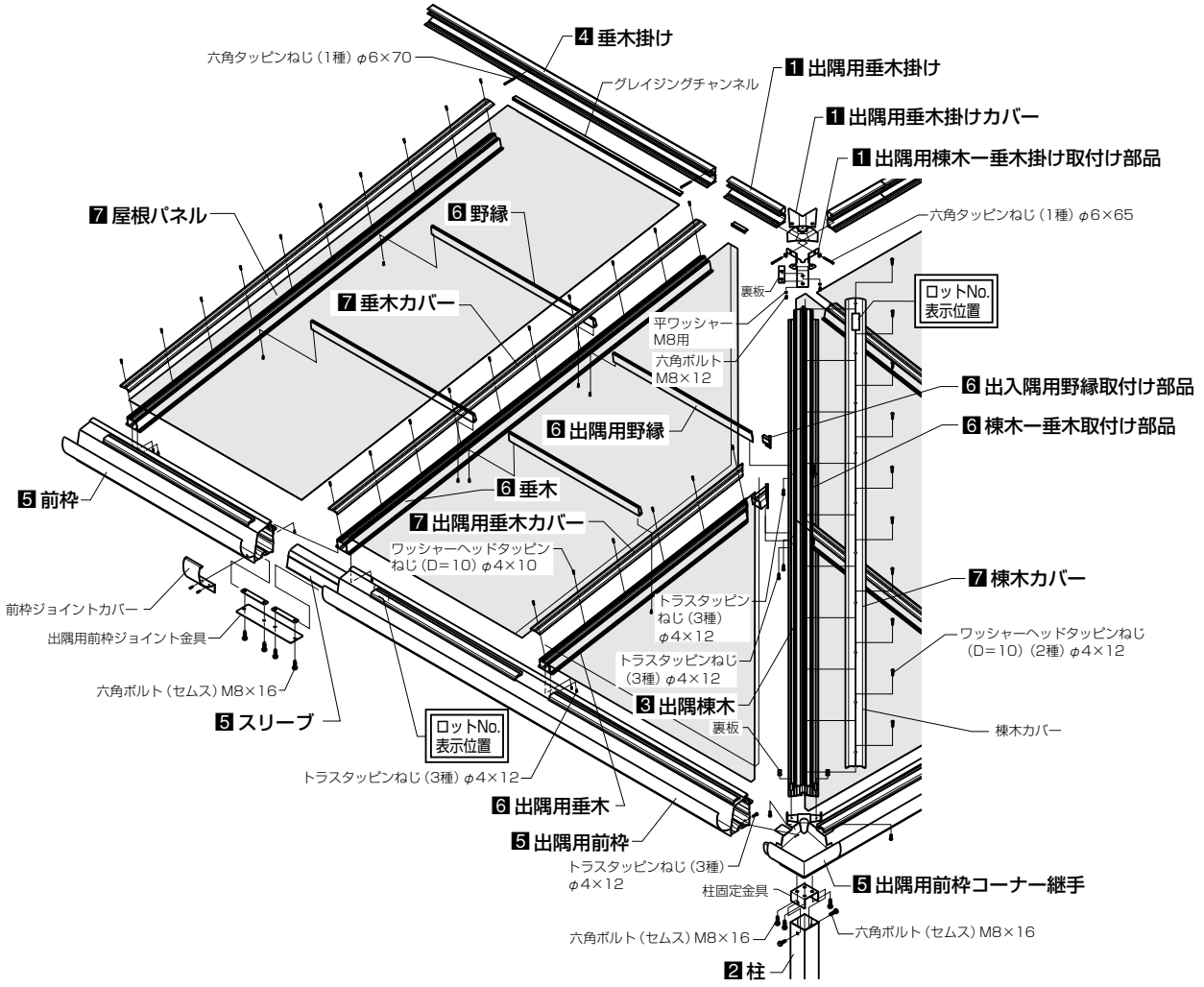
■シーリングメーカー

・信越化学工業	シーラント72
・東芝シリコーン	トスシール380
・東レシリコーン	SE960

■取付け上のお願い

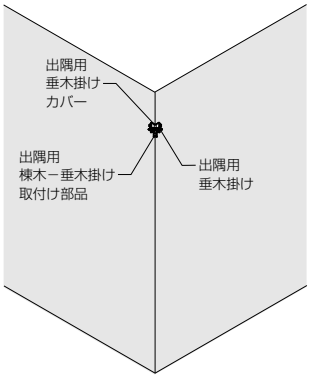
●取付けは専門業者が行ってください。

■構造説明図

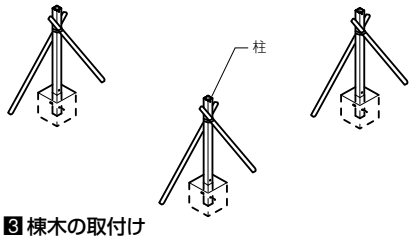


■取付け手順

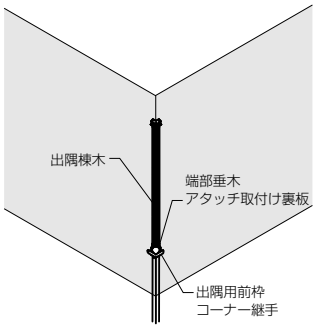
1 出隅用垂木掛けの取付け



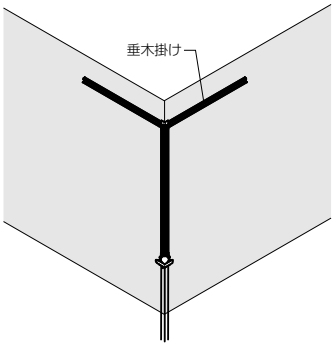
2 柱の位置決め



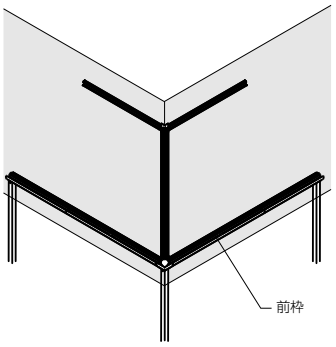
3 棟木の取付け



4 垂木掛けの取付け



5 前枠の取付け



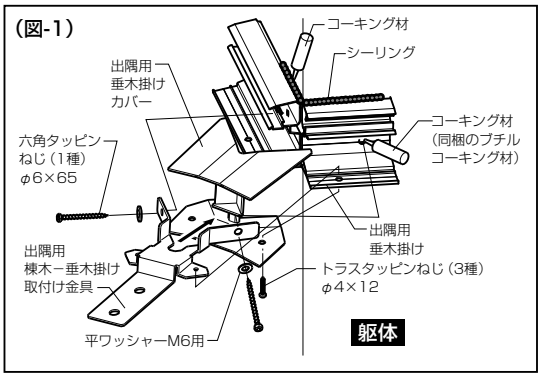
■取付け詳細

1 出隅用垂木掛けの取付け

①出隅用垂木掛け、出隅用棟木－垂木掛け取付け金具、出隅用垂木掛けカバーを組立てます。（図-1参照）
②位置を合わせ出隅用垂木掛けを躯体に取付けます。
③躯体と垂木掛けのすき間にシーリングしてください。
※垂木掛けは必ず躯体の柱・間柱に取付けてください。
※指定個所に確実にシーリングしてください。

⚠ 注　意

- ●垂木掛けは必ず躯体の柱・間柱などの構造材に取付けてください。
- ●躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- ●指定の個所に必ずシーリングしてください。

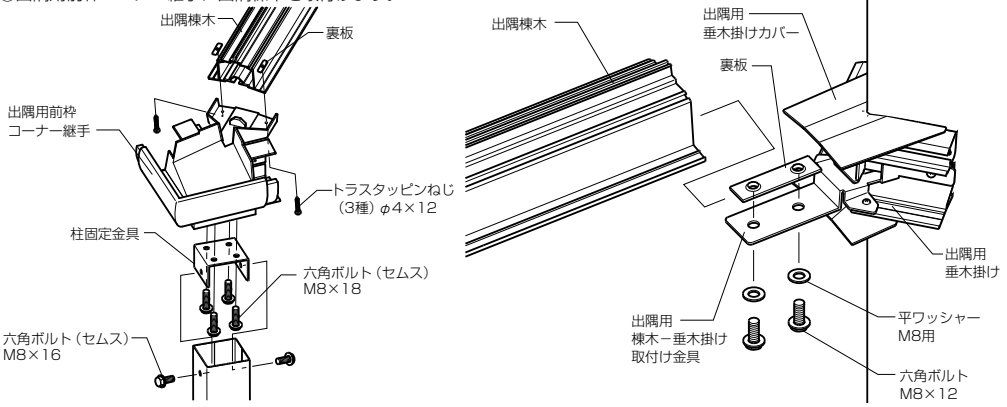


2 柱の位置決め

●姿図より、柱の位置出しをし、基礎穴を掘ります。
※基礎穴への柱の納まりは本体を参照してください。

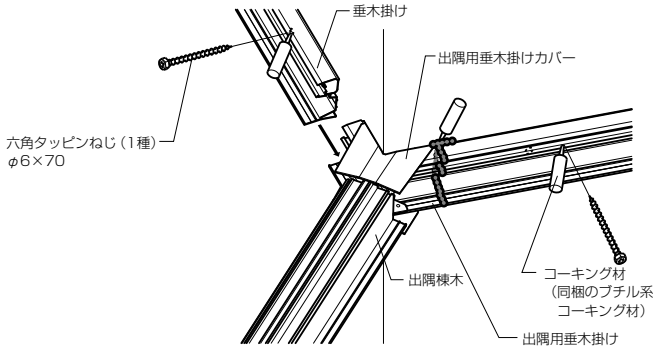
3 棟木の取付け

①出隅用前枠コーナー継手に柱固定金具を取付け、出隅部の柱上部に固定します。
②棟木のホールに裏板を挿入し、出隅用棟木－垂木掛け取付け金具と出隅棟木を固定します。
③出隅用前枠コーナー継手に出隅棟木を取付けます。



4 垂木掛けの取付け

●出隅用垂木掛けに合わせて垂木掛けを取付けます。

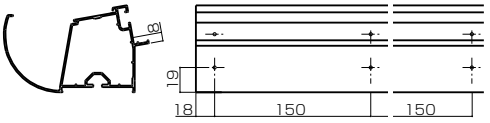


5 前枠の取付け

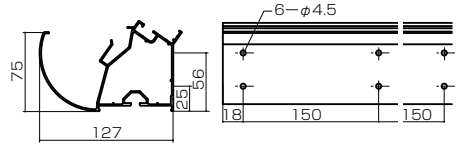
①出隅用前枠にスリーブをけがき線まで差込み、ポンチ跡に合わせてφ3.5穴をあけます。スリーブをねじ止めしてください。
②前枠を加工してスリーブに差込み、加工穴に合わせてスリーブに写し穴φ3.5をあけてねじ止めします。

■前枠加工図（内観右用。左用は本図と対称）

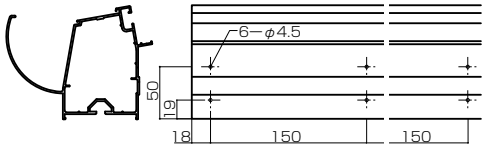
●セイバーテラス前枠A



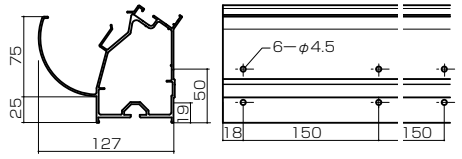
●ライザーテラス前枠A



●セイバーテラス前枠C

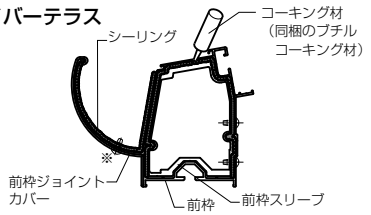


●ライザーテラス前枠C

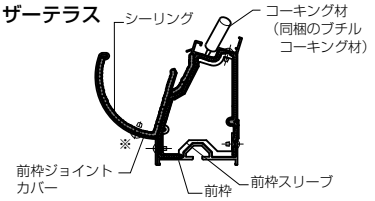


※ジョイント部シーリング個所

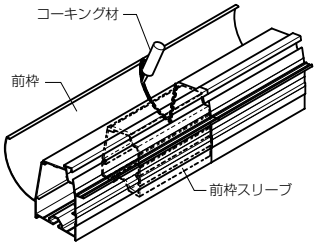
●セイバーテラス



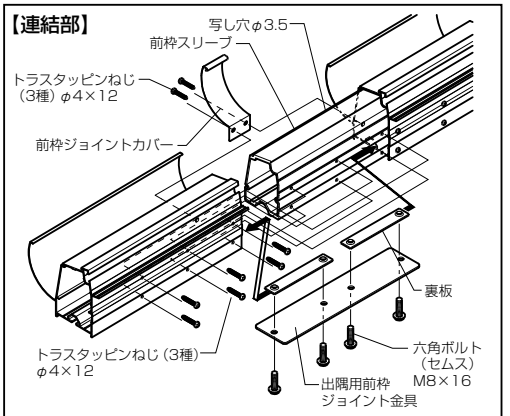
●ライザーテラス



※この場所にねじ止めする場合は、ねじまわりにシーリングしてください。（2個所）



【連結部】



※前枠スリーブをねじ12本で固定してください。

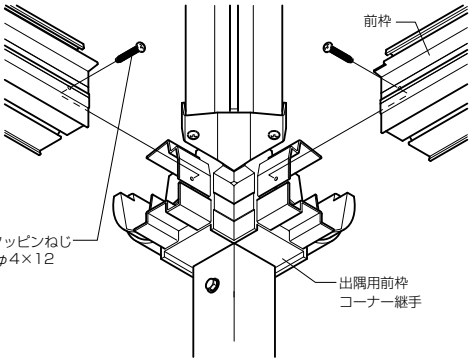
⚠ 注　意

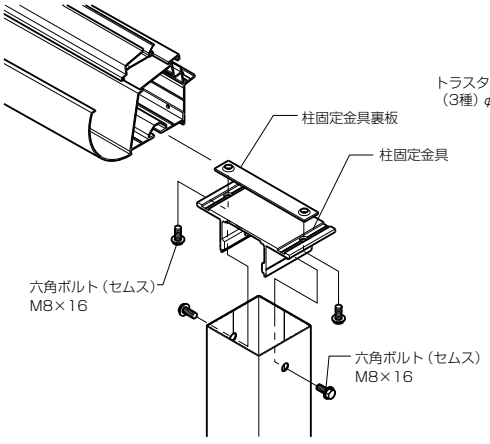
●指定の個所に必ずシーリングしてください。

⚠ 注　意

●積雪耐荷重に違いがありますので、製品が600タイプの場合、前枠に張られている「1500タイプ」のブランドラベルをはがし、必ず棟木に同梱されている「600タイプ」のブランドラベルに張替えてください。ただし、前枠に「600タイプ」のブランドラベルが張られている場合には、張替えは不要です。

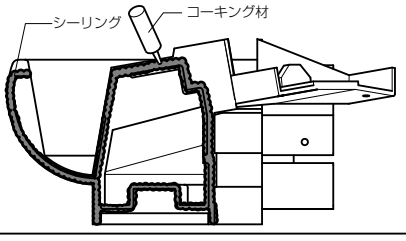
③出隅両端の柱の上部に、柱固定部品を取付けます。
④出隅用前枠コーナー継手にシーリングし、前枠を固定します。
柱に前枠を固定します。
⑤前枠連結部に連結カバーを取付けてください。
指示個所に厚み4mm位でシーリングしてください。





■シーリング個所

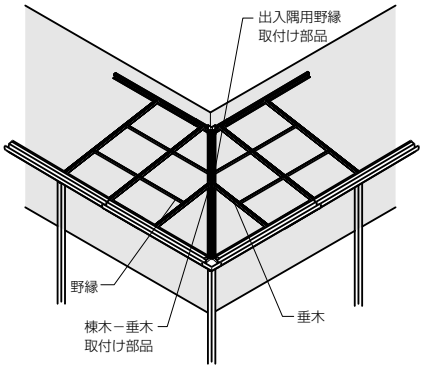
●図はセイバーテラスです。ライザーテラスも同様にシーリングしてください。



⚠ 注　意

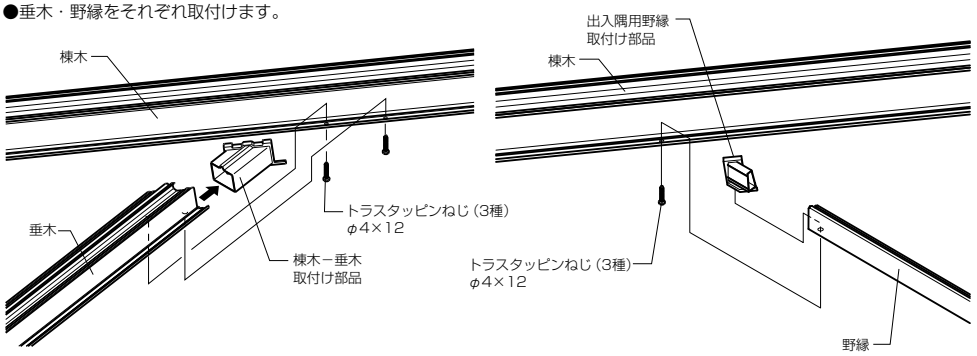
●指定の個所に必ずシーリングしてください。

6 垂木・野縁の取付け



6 垂木・野縁の取付け

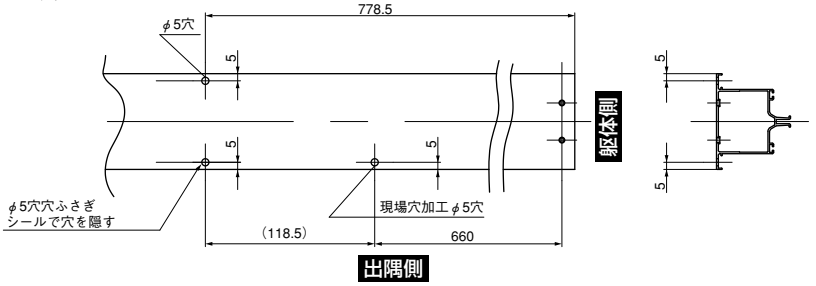
●出隅用垂木（野縁）の斜めに加工されている端部に垂木－棟木（野縁）取付け部品を差込み棟木に固定します。
●垂木・野縁をそれぞれ取付けます。



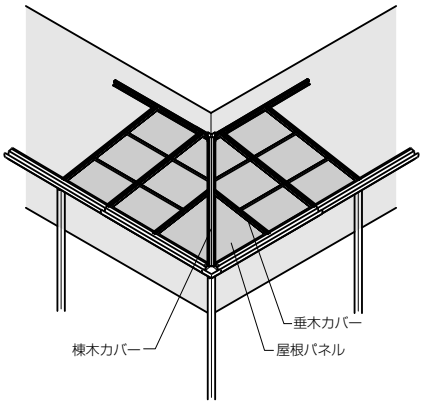
※ライザーテラス4尺用の中間垂木（連棟部）については、
下図通りに穴加工をしてから野縁を取付けてください。

■中間垂木加工図　内観左用　右用は本図と対称

※ライザーテラス4尺のみ

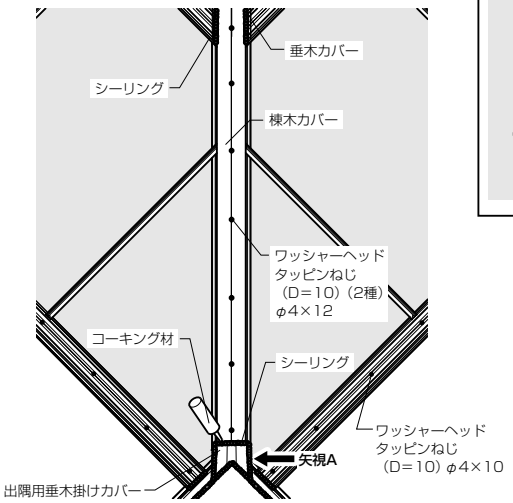


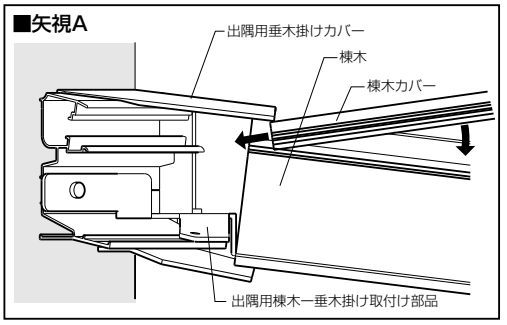
7 屋根パネル・棟木、垂木カバーの取付け



7 屋根パネル・棟木、垂木カバーの取付け

●グレイジングチャンネル（ℓ＝30mm）を屋根パネルに取付け、垂木掛けに取付けます。
（三角形のパネルにはグレイジングチャンネルは付けません。）
●棟木カバーを出隅用垂木掛けカバーの下にもぐり込ませてねじ止めしてください。
●垂木カバーを取付けます。
※棟木カバーを止めるねじはワッシャーヘッドタッピンねじ（D＝10）（2種）φ4×12を、
垂木カバーを止めるねじはワッシャーヘッドタッピンねじ（D＝10）φ4×10を使ってください。
●出隅用垂木掛けカバーの周囲および棟木カバーと垂木カバーの接合部にシーリングをしてください。（下図参照）





⚠ 注　意

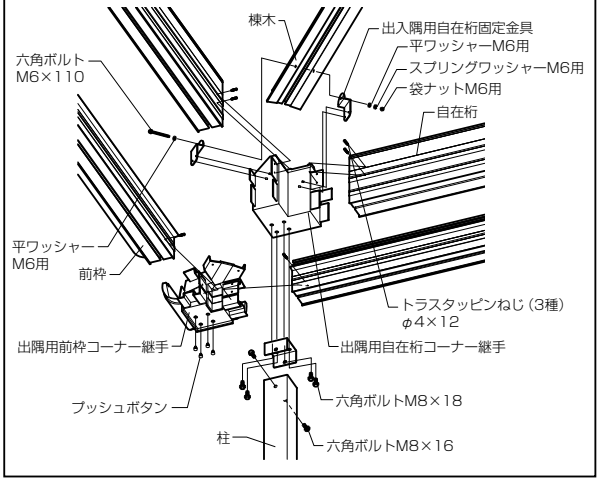
●シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

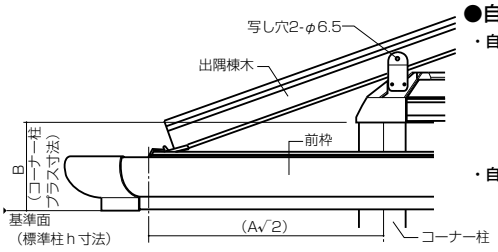
・信越化学工業　　シーラント72
・東芝シリコーン　　トスシール380
・トーレシリコーン　SE960

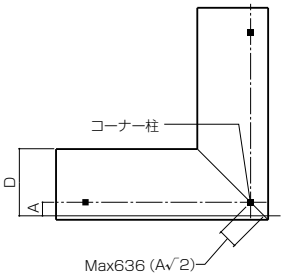
■自在桁仕様の場合（セイバーテラス）

●自在桁の取説（MAJ-141）を参照しながら、出隅部分を下図のように取付けます。

■構造説明図

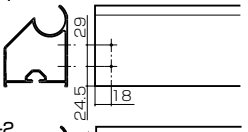




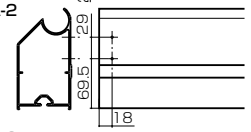


●自在桁加工図　穴加工

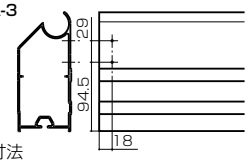
・自在桁A-1



・自在桁A-2



・自在桁A-3



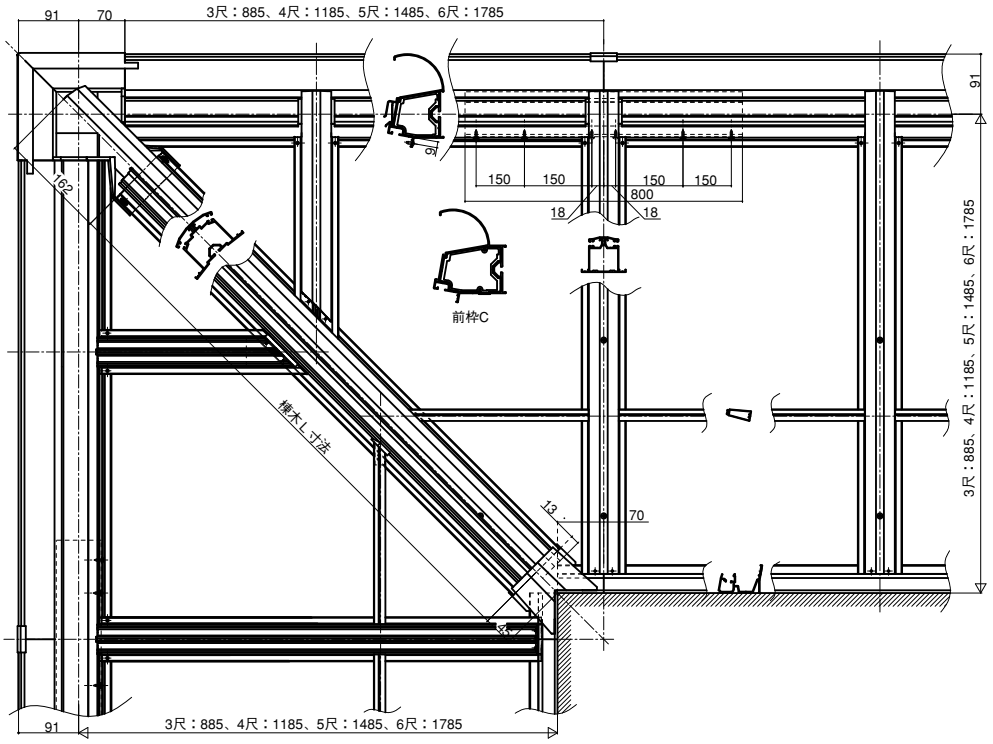
・切断寸法

ℓ＝D−A−34
A寸法　セイバーテラス　150～450mm

■納まり図

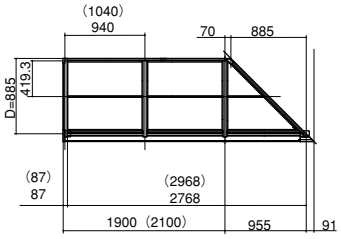
●基本図

●セイバーテラス

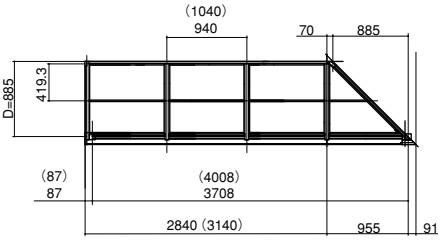


●姿図

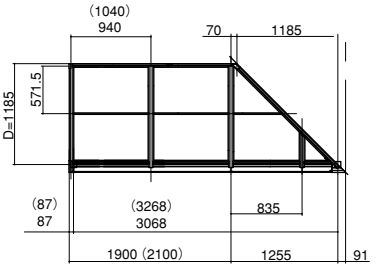
3尺+1.0間



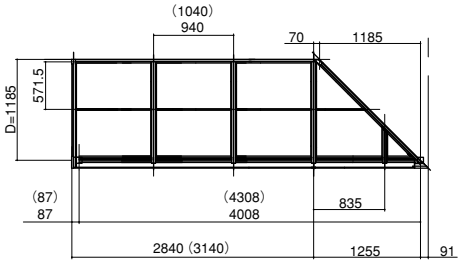
3尺+1.5間



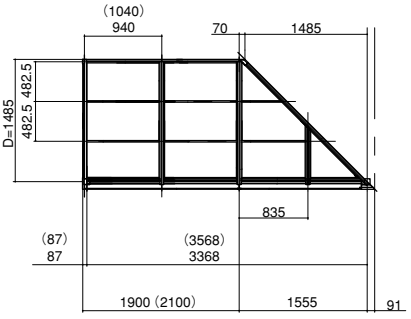
4尺+1.0間



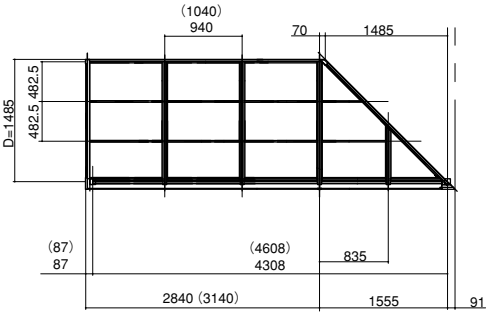
4尺+1.5間



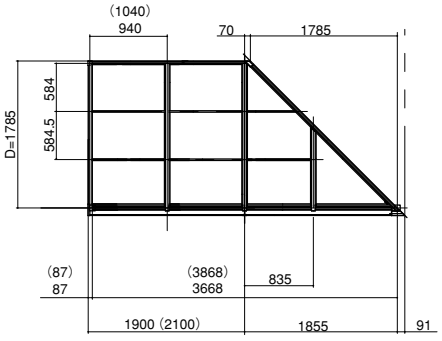
5尺+1.0間



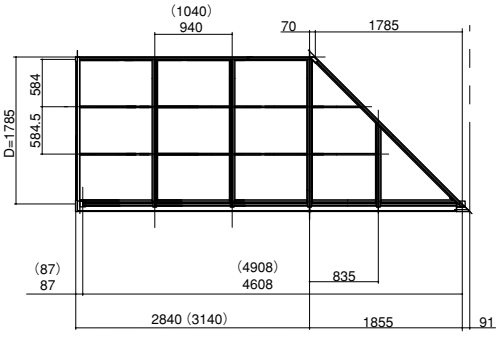
5尺+1.5間



6尺+1.0間



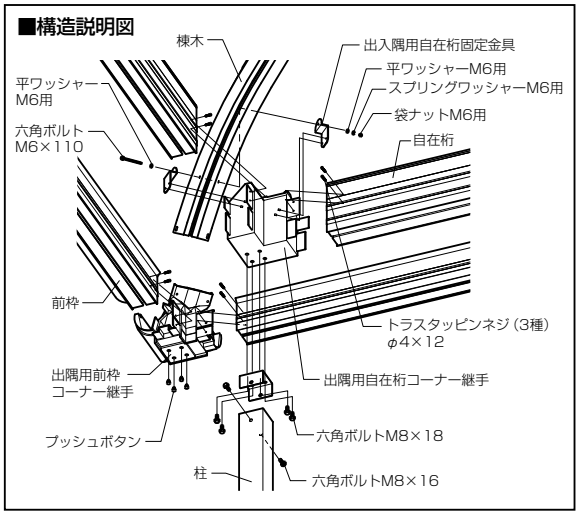
6尺+1.5間



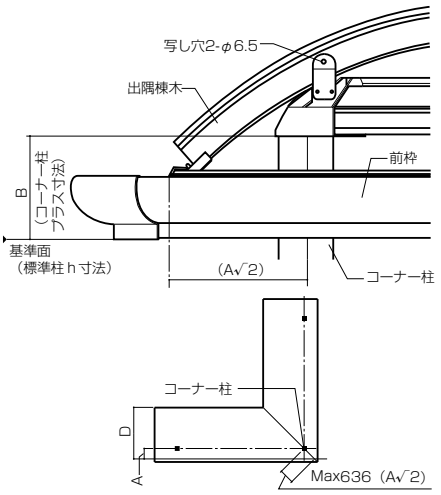
( ) 内は関西間、九州・四国間

■自在桁仕様の場合（ライザーテラス）

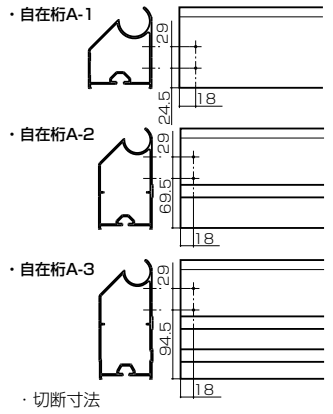
■構造説明図



●自在桁の取説（MAJ-141）を参照しながら、出隅部分を下図のように取付けます。



●自在桁加工図　穴加工



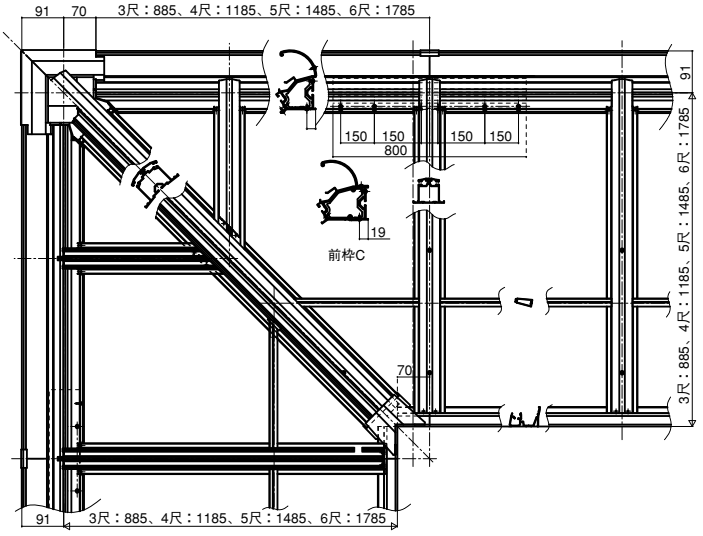
・切断寸法

ℓ＝D−A−34
A寸法　ライザーテラス　150～450mm

■納まり図

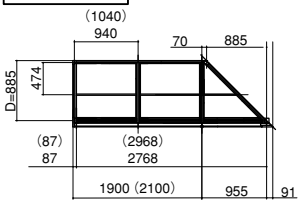
●基本図

●ライザーテラス

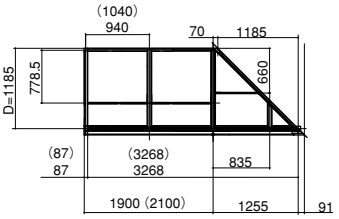


●姿図

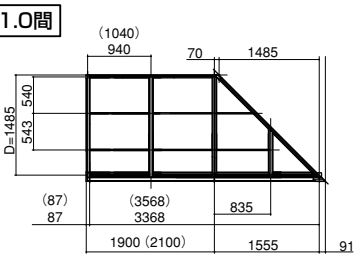
3尺＋1.0間



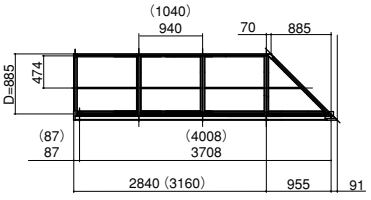
4尺＋1.0間



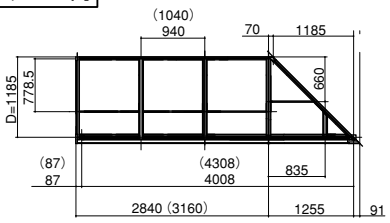
5尺＋1.0間



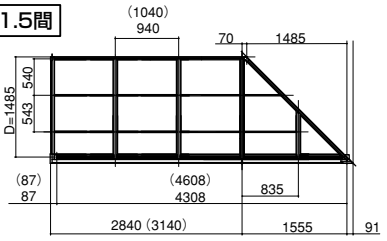
3尺＋1.5間



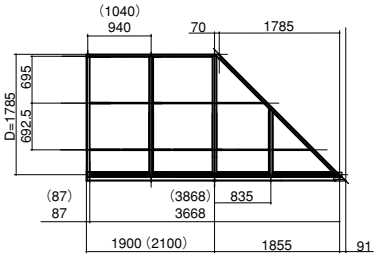
4尺＋1.5間



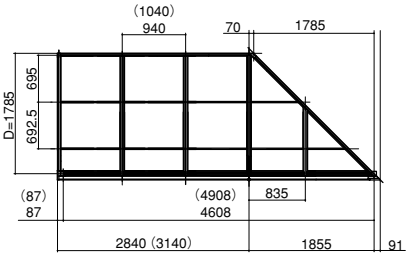
5尺＋1.5間



6尺＋1.0間



6尺＋1.5間



（ ）内は関西間，九州・四国間

■梱包明細書

●出隅長さセット

名　　称	員 数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
前枠（出隅用　右）	1	1	1	1
前枠（出隅用　左）	1	1	1	1
出隅用前枠スリーブ　L=800	2	2	2	2
パネル押え（出隅用）※	2	2	2	2
パネル押え（出隅用）L=780　※	ー	2	2	2
縦どい（φ40）L=800	1	1	1	1

※ライザーテラスにパネル押えは入っていません。

●出隅部品セット

名　　称	員 数			
	600タイプ		1500タイプ	
	3,4尺	5,6尺	3,4尺	5,6尺
出隅用前枠コーナー継手	1	1	1	1
出隅用垂木掛け一棟木取付け金具	1	1	1	1
出入隅用垂木一棟木取付け部品（左用）	1	1	1	1
出入隅用垂木一棟木取付け部品（右用）	1	1	1	1
出隅用垂木掛けカバー	1	1	1	1
出入隅用野縁取付け部品（左用）	1	1	1	1
出入隅用野縁取付け部品（右用）	1	1	1	1
出隅用前枠ジョイント金具	2	2	2	2
出入隅用柱固定金具	1	1	1	1
出隅用垂木掛け（コーナー・左用）	1	1	1	1
出隅用垂木掛け（コーナー・右用）	1	1	1	1
前枠ジョイントカバー	1	1	1	1
柱固定金具裏板（中間用）	4	4	4	4
柱固定金具裏板（持出し柱用）	1	1	1	1
グレイジングチャンネル（出隅用）	2	2	2	2
端部垂木アタッチ取付け用裏板	2	2	2	2
雨どいアタッチメント	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ	1	1	1	1
雨どいパッキン	2	2	2	2
92°エルボ	2	2	2	2
ドレンエルボ（φ40）	1	1	1	1
雨どいでんでん	3	3	3	3
トラスタッピンねじ（3種）φ4×14	7	7	7	7
接着剤	1	1	1	1
ブチル系コーキング材	1	1	1	1
穴ふさぎシール（φ10）	2	ー	2	ー
十字穴付六角ボルトM4×12	2	2	2	2
平ワッシャーM4用	2	2	2	2
六角タッピンねじ（1種）φ6×65	2	2	2	2
平ワッシャーM6用	2	2	2	2
六角ボルト（セムス）M8×16	8	8	8	8
六角ボルト（セムス）M8×18	4	4	4	4
六角ボルトM8×12	2	2	2	2
平ワッシャーM8用	2	2	2	2
トラスタッピンねじ（3種）φ4×12	49・51※	53・59※	49・51※	53・59※
ワッシャーヘッドタッピンねじ（D=10）(2種)（1種）※φ4×10	13・16※	24・25※	13・16※	24・25※
ワッシャーヘッドタッピンねじ（D=10）(2種）φ4×12	8	12	8	12
取付け説明書（出隅用）	1	1	1	1

※ライザーテラスの場合。

●中間垂木セット（1本入り）

名　　称	員 数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
中間垂木	1	1	1	1
中間垂木カバー	1	1	1	1

●出隅棟木セット

名　　称	員 数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
出隅棟木	1	1	1	1
出隅棟木カバー	1	1	1	1
中間垂木（出隅右）	ー	1	1	1
中間垂木（出隅左）	ー	1	1	1
中間垂木カバー（出隅右）	ー	1	1	1
中間垂木カバー（出隅左）	ー	1	1	1
野縁（出隅右）	1	1	1	1
野縁（出隅左）	1	1	1	1
野縁（出隅右6尺用②）	ー	ー	ー	1 ※2
野縁（出隅左6尺用②）	ー	ー	ー	1 ※2
野縁　L=789	ー	ー	2	2
穴ふさぎシール（φ10）※1	ー	2	ー	ー

※1　穴ふさぎシールはライザーテラス4尺のみに入っています。
※2　ライザーテラスの場合。

●出隅用屋根パネルセット
（アクリル・ポリカーボネート・熱遮断ポリカーボネート）

※アクリルには、左右の区別はありません。

名　　称	員 数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
出隅用コーナーパネル1（右用）	1	1	1	1
出隅用コーナーパネル1（左用）	1	1	1	1
出隅用コーナーパネル2（右用）	ー	1	1	1
出隅用コーナーパネル2（左用）	ー	1	1	1

左右別梱包です。

●出隅自在桁セット

名　　称	員 数					
	600タイプ1.0間接続用		600タイプ1.5間接続用		1500タイプ1.0間接続用	
	3,4尺用	5,6尺用	3,4尺用	5,6尺用	3,4尺用	5,6尺用
自在桁（出隅用　右）	1	1	1	1	1	1
自在桁（出隅用　左）	1	1	1	1	1	1
自在桁B－1	4	4	4	4	4	4
出入隅自在桁スリーブ	2	2	2	2	2	2
垂木取付金具	8	8	8	8	8	8
自在桁B中間用キャップ	8	8	8	8	8	8
前枠倒れ止め金具（中間用）	4	4	4	4	4	4
前枠固定金具（左）	1	1	1	1	1	1
前枠固定金具（右）	1	1	1	1	1	1
六角ボルトM6×12	8	8	8	8	8	8
平ワッシャーM6用	8	8	8	8	8	8
スプリングワッシャーM6用	8	8	8	8	8	8
袋ナットM6用	8	8	8	8	8	8
ナベテクスねじφ4×13	8	8	8	8	8	8
ナベタッピンねじ（2種）（G=3）φ4×15	17	17	17	17	17	17

●出隅自在桁部品セット

名　　称	員 数		
	600タイプ1.0接続用	600タイプ1.5接続用	1500タイプ1.0間接続用
	3～6尺用	3～6尺用	3～6尺用
出隅用自在桁コーナー継手（桁A－1用）	1	1	1
出入隅用自在桁固定部品	2	2	2
穴ふさぎシール（φ10）	2	2	2
プッシュボタン	4	4	4
トラスタッピンねじ（3種）φ4×12	8	8	8
六角ボルトM6×110	1	1	1
平ワッシャーM6用	2	2	2
スプリングワッシャーM6用	1	1	1
袋ナットM6用	1	1	1